

- ② 産後の支援を充実
- ③ 家庭で取り組むごみ減量
- ④-⑤ **特集** 新しい厚木を探す
地元を見つめる夏
- ⑥-⑧ 感染対策/コラム/お知らせ



母校に届けた 輝く笑顔



プロフィール

1984年生まれ。厚木市出身。厚木商業高校卒業。デンソー所属。東京五輪ソフトボール競技に主将として出場し金メダル獲得。2004年アテネ五輪で銅メダル、08年北京五輪では金メダルを獲得し、同年、市民功労表彰を受賞。

問 秘書課 ☎ 225-20009

未来へと続いていきます。

「これから、若い選手たちが進む道をつくりたい」と話した山田選手。厚木から始まったその歩みは、

中を沸かせた先輩の姿に目を輝かせていました。

8月11日、市は東京オリンピックで金メダルを獲得した山田選手に、特別表彰を贈りました。母校で開催した表彰式には、後輩のソフトボール部員たちも出席。代表チームの主将としてグラウンドで躍動し、日本中を沸かせた先輩の姿に目を輝かせていました。

「厚木商業高校は、私がソフトボールを始めたスタート地点。ここでの経験がなければ今はないと思っている。いい報告ができてうれしい」。

ソフトボール
山田恵里選手

Zoom Up

安心して子育てできるまちに

産後の支援を充実

市では、安心して子どもを産み育てられるよう母子支援に力を入れています。4月には、妊婦健診の助成額を増額。10月からは、産後の健康や子育ての悩みに寄り添い、安心して育児ができるようサポートする産後ケア、産婦健診の補助などを新たに始め、子育て環境をさらに充実します。

昨年、市内では1400人以上の新たな命が誕生しました。妊娠・出産は、赤ちゃんの誕生に期待を寄せる一方、今後の育児や新たな生活など、不安や悩みも生じます。特に産後は心身共に不安定になりやすく、サポートが必要な時期です。市では10月から、新たに三つの支援を始めます。

一つ目は、産後の体調に不調や育児に不安を感じる方、里帰りができないなどで家族の支援が受けられない方を支援する産後ケアです。母子の健康管理や相談をはじめ、発育状況の確認や、

産後の子育てに寄り添う

一つ目は、産婦健診の補助です。全



専門的なサポートで育児の不安を解消

妊娠期から子育て期の支援を充実

- 妊婦健康診査** 助成額6万2000円を8万円に増額（1万円を2回分、5000円を12回分）。多胎妊婦は2万5000円を補助（5000円を5回分）
- 産婦健康診査** 産後間もない時期に心や体などの状況を確認する診査を、助成額1回5000円を上限に2回まで補助
- 産後ケア** 産婦の身体的な回復や授乳指導、相談など
- 新生児聴覚検査** 助成額3000円を上限に1回補助

詳しくは

4月から、妊娠期間中を安心して過ごせるよう、妊婦健診の補助額を増額。併せて、母体への負担が大きく、よりきめ細かい健康管理が必要な多胎妊婦の方は追加で補助しています。

出産・子育ては、不安が尽きないものです。全てを家庭で抱え込まず、周囲に支援を求めることも必要です。市では、同じ立場の人と意思を共有できるコミュニケーションづくりの支援（下欄参照）や、子育て支援センターによる電話相談などの事業も実施。安心して妊娠から出産、育児までできるまちづくりが進んでいます。

問 健康づくり課 ☎225-2929

切れ目のない支援を

三つ目は、産後の体調に不調や育児に不安を感じる方、里帰りができないなどで家族の支援が受けられない方を支援する産後ケアです。母子の健康管理や相談をはじめ、発育状況の確認や、

生後2カ月の子どもを育てる佐藤理紗さん（29・緑ヶ丘）は「どの家庭でも育児の不安や悩みはあると思う。産後に専門的なケアが受けられる支援体制が整っていることはとても心強い」と話します。

10月1日スタート 電子で図書館を利用

あつき 元気Wave
10/1～CATVで放送



パソコンやスマートフォンなどでいつでもどこでも電子書籍を読めます。図書館へ行かずに本の貸し出しや返却ができます。

問 中央図書館 ☎223-0033

- 《対象》 市内在住在勤在学で図書館カードまたはマイタウンパスポートを持っている方（市電子申請システムでも申請可）
- 《内容》 実用書、図鑑、絵本など約1000冊の貸し出しが可能。書籍の一部は、文字サイズの拡大や音声読み上げ機能あり
- 《貸し出し》 冊数＝2点まで
期間＝2週間。予約が入っていなければ、1回のみ期間延長が可能。読みたい本が貸出中の場合は、2点まで予約可能

《利用方法》

- ① 右の二次元コードまたは「厚木市電子図書館」と検索し、専用サイトにアクセス
- ② 利用者ID、パスワードを入力。ログイン後利用可能（利用者ID＝カード番号、パスワード＝生年月日8桁 例 19550201）



図書館カードを発行するには？

- 《施設》 中央図書館、移動図書館（わかあゆ号）、公民館図書室（依知北、小鮎など9施設）
- 《持ち物》 市内在住の方＝住所確認書類 在勤・在学の方＝市内に勤務または通学が確認できる物

育児の悩みや疑問を共有

子育て家庭の集いの場

妊娠中や育児中など、同じ立場で悩みや疑問を持つ方が、相談・情報交換できる場です。

問 健康づくり課 ☎225-2929

■すこやかマタニティクラス

- 《内容》 妊娠周期に合わせた過ごし方や分娩の兆候、沐浴方法など
- 《対象》 妊婦とパートナーの方

■パンダクラブ

- 《内容》 育児・栄養相談、フリートーク、子どもの身体計測など
- 《対象》 2500g未満で生まれた子どもと保護者

■スマイルチェリー

- 《内容》 多胎出産・育児を経験した方の話や相談など
- 《対象》 多胎児と保護者または多胎妊娠中の方

■カンガルークラブ

- 《内容》 育児・栄養相談、子どもの身体計測など
- 《対象》 1歳未満の赤ちゃんと保護者



いずれも対象は市内在住の方。助産師、保健師、管理栄養士に専門的な相談ができます。詳しくは市HPに掲載。



◀詳しくはこちら



買い物は計画的に、食べ切れる量を買う

Zoom Up

10月は3R推進月間

家庭で取り組むごみ減量

市内で一年間に処理されるごみの量は約7万トで、うち77%は家庭から出されています。家庭から出るごみは、少しの工夫で減らせます。無駄のない買い物や分別など、できることから始めてみませんか。

必要な量を買って使い切る

家庭から出された燃えるごみは、焼却した後、県外で埋め立て処分されています。焼却すると、二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスが発生するため、地球温暖化などにつながります。環境負荷に結びつく焼却を少しでも減らすためには、ごみにしない、出さない工夫が必要です。

家庭から出されるごみの67%は燃えるごみです(左グラフ参照)。その中でも、生ごみが約半分を占めています。生ごみになっている物の多くは、食べられるのに食べ切れなかった「食品ロス」です。食品ロスは、全国で年間600万ト出ているといわれ、一人につき1日茶碗1杯分を捨てている計算になります。

環境事業課の稲吉正之業務主査(58)は「生ごみの中には、未開封のレトルト食品や使い切れなかった野菜、食べ残しが多く含まれている。必要な分だけ買い、残さず食べるだけで大きなごみ削減につながる」と話します。生ごみの量を減らすには、水を切っ

分別して資源に

て出すことも効果的です。生ごみの80%を占める水分をできるだけ取り除いて出すだけでも、削減が見込めます。

燃えるごみを減らすには、分別・リサイクルも欠かせません。2002年度に約16%だったリサイクル率は、皆さんの協力で33%まで高まっています。しかし、燃えるごみの中にはいまだ、メモ用紙やティッシュペーパーの箱、菓子の袋、食品のトレーなど、リサイクルできる資源が含まれています。紙やプラスチック製容器包装は、再生紙、工業部材、園芸用資材などに再生できます。家庭での分別が進むことで、ごみとして燃やす量を減らせます。

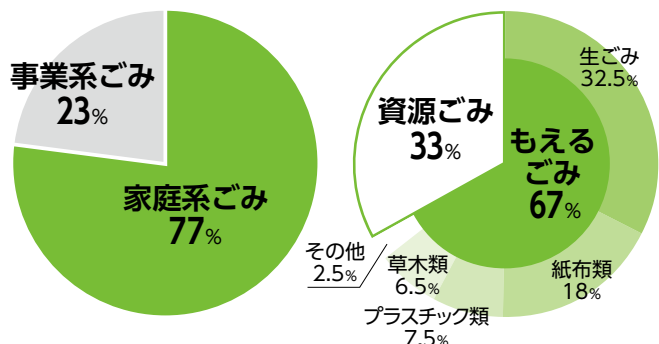
市では他にも、生ごみ処理機を購入する際の補助制度や、分別に迷った時に便利なLINEでの検索機能(左下欄参照)などを活用し、減量や分別を後押ししています。10月は3R推進月間です。次の世代に、豊かな環境を残すため、皆さんもできることから始めてみませんか。

環境事業課 ☎25-2793

市内から出たごみの量(2020年度)

市全体 7万835トン

家庭系 5万4335トン



3Rって何?

適切な取り組みで、限りある資源を有効に使いましょう。

リデュース
Reduce=減らす

必要な分だけを買う、買った物は長く使う

リユース
Reuse=繰り返し使う

詰め替えできる製品や古着などを選ぶ

リサイクル
Recycle=再生利用する

正しく分別する、リサイクル製品を使う

ごみの情報を一目で確認

市のLINE公式アカウントで、収集日や分別方法を確認できます。

【登録方法】スマートフォンなどにLINEのアプリをインストールし、ID「@atsugi_city」で検索または右の二次元コードから友だち登録



【使い方】トーク画面で「ごみの出し方」を選択。案内に沿って知りたい情報を選択し確認

ごみと資源の分別辞典「ごみサク」でも検索できます。

より環境に優しい施設へ

新たなごみ中間処理

施設を整備

環境センターの老朽化に伴い、厚木市・愛川町・清川村が合同で新たなごみ処理施設を整備します。2025年12月稼働に向けて、準備を進めています。

《施設の特徴》

■環境に優しい

- 最新の排ガス処理設備を用い、環境負荷を低減
- 焼却熱での発電効率を現施設の2.5倍に高め、再生可能エネルギーとして活用
- 焼却灰を資源化。道路の材料などに活用可能

■災害対策を強化

- 大規模災害でも機能を維持できるよう設計。浸水対策として敷地を盛土し、1階部分を鉄筋コンクリート造とし、重要機器を2階に設置
- 緑地は災害廃棄物の一時保管所としても使用

工事説明会

12月から開始に向けて準備を進めている工事や事業の内容を説明します。

日時 10月16日 19時～

会場 依知南公民館

費用 無料

☎当日直接会場へ。

厚木愛甲環境施設組合 ☎297-1153



①注文を聞く岡本さん(中央左)と木村さん(中央右)
②④草庵の入り口と竹林③2人が考案した「風鈴ソーダ」
⑤地元の食材をふんだんに使った1日4組限定の昼食は予約開始3分で完売⑥店内ではガラス製品も販売⑦⑧⑨案内や飲み物づくりなどを交代で担当⑩来店した玉川館の山本さん(左)と梶さん⑪⑫⑬家族連れや高齢の方など幅広い年代が訪れた⑭開店前日にスタッフと打ち合わせ⑮飯山まおこし絆の会からは唐辛子やナスなどの寄付があった
※感染対策のため、入店時のアルコール消毒や検温を実施



元からある厚木の良さを生かす

企画発案者 ガラス工房経営 梶 宏光さん(35)

私は市外出身ですが、学生の頃からよく厚木に遊びに来ていて、駅周辺のにぎわいと豊かな自然、温泉もある面白いまちだと思っていました。ガラス工房の経営に携わってから、市の魅力を発信する催しをしたいと漠然と考えていたところ、知人から草庵の話聞き、ガラス食器を使ったカフェを思い付きました。

私は元からあった魅力を活用しただけなので、他の人でも七沢以外の場所でも、同じことができると思います。地元の良さを見つめ直す取り組みが広がって、市内外に厚木のファンが増えればいいなと思います。

厚木のお薦めスポット

知っているけれど行ったことはない、そんな身近な場所を訪れてみませんか。
市観光協会 ☎240-1220



▲鷲尾山からの夜景(荻野)
鷲尾山展望台からの眺めは夜も絶景で、天気の良いと横浜みなとみらい21地区や江の島まで見渡せる。



▶あつぎOECフード
コンテストで入賞した食品や、市民に愛される食品を認定。厚木のホルモンや鮎、いのしし鍋などが認定されています。



▲東丹沢グリーンパーク(飯山)
5万平方メートルの森の中でバーベキューやアスレチック、マウンテンバイクや釣りなどが楽しめる複合施設。



5月、下見のために初めて七沢を訪れた2人は「厚木といえば本厚木駅周辺のイメージだった。車ですぐの所にこんな大自然と温泉があるなんて」と驚いた。竹林に囲まれた古民家の広い縁側やいり、周りを取り囲む山々を見て、「こんなところでカフェが開けたらすてき」と期待が高まった。

高校で出会った2人は同じ大学に進んだが、2年生の春から授業がオンライン化。家にいる日々が続く中、学生支援などを目的にキッチンカーを貸し出している一般社団法人に所属していた岡本さんの母から、何かやってみな

初めて訪れた七沢

カナカナカナと鳴くヒグラシの声、沢のせせらぎ、風鈴の静かな音色。竹林を抜けると涼しさが通り抜け、古民家が現れる。七沢の元湯玉川館の一角にある「草庵」ではこの夏、一週間限定のカフェが開かれていた。「いらっしやいませ」。その日のシャツに身を包んで出迎えるのは、岡本夏知さん(21・綾瀬)と木村朋香さん(21・横浜)。カフェ企画の中心となった大学生だ。



特集 新しい厚木を探す

私たちの周りにある当たり前の自然や景色は、誰かにとっては特別なものかもしれない。見慣れた場所にも、少しの工夫で新たな魅力が生まれる。特集では、七沢の古民家で期間限定のカフェを開いた2人の大学生の取り組みを通して、地元の魅力を見つめ直した。

市観光振興課 ☎225-2820



目標は「目的地になる」

いかと打診があった。「何もできずに大学生活が終わるのは嫌。何にでも挑戦したい」と思い、同じ気持ちでいた木村さんを誘った。昨年12月にはコーヒーショップの出店に至り、カフェ企画のためにドリンクを作る人を探していた梶宏光さんに会った。趣ある古民家やガラスの写真をみた2人はすぐに「やってみたい」と参加を決めた。

にぎわいの一週間

迎えた初日は、心待ちにしていたという人が開店時間から来店。その後も途切れなく人が訪れ、座敷や縁側はすぐに満席になった。岡本さんと木村さんはドリンク作りと併せて接客も担当。「初日は緊張していた」と口をそろえるものの、徐々に笑顔がこぼれるようになり、訪れた人との会話も楽しんでいた。期間中は雨が続いたが、一週間で約600人が来店。訪れた人は皆「非日常感を味わえた」「夏休みの思い出になった」と笑顔で帰っていった。一週間が終わり、岡本さんは「カフェのために七沢に来たと言ってもらえてうれしかった。ちゃんとしているか不安で、誰も来なかったらどうしようと思っていたから」とほっとした顔を見せた。静けさの戻った縁側で差し入れの大きなスイカを食べ、2人で笑い合った。

「予想よりもたくさんの方が来てくれた。自分が感じた『厚木いいところじゃん』って思いを、皆にも感じてもらえたのかも」と梶さんは手ごたえを感じていた。カフェの企画は来年以降も続けて開催する予定だ。玉川公民館も草庵を会場とした学級講座を検討するなど、カフェをきっかけに草庵の生かし方が広がっている。玉川館の山本さんは満席の店内を見て「まさかこんな人が来るとは。草庵がにぎわっているのを見るのは2年半ぶり」と顔をほころばせていた。地域の魅力を見つめ直す取り組みはつながっていく。



開店前に周辺の旅館や店舗にあいさつをして回った

身近な場所の魅力をjつける

市観光協会 井上 祐花さん(29)

市民の皆さんにとって市内の観光名所は、知っているけれど行ったことはない場所が多いのではないのでしょうか。身近な場所の魅力には気付くづらいものですが、改めて知ってもらうことが観光振興につながります。気軽に遠くへ出掛けづらい今、違った目線で見慣れた場所を見つめ直してみたいはいかがでしょうか。

新型コロナウイルス感染症関連情報



適切な感染対策を

感染力が強いデルタ株が流行しています。これまで以上に対策を徹底しましょう。

健康長寿推進課 ☎225-2174

■県内感染者の約9割がデルタ株

デルタ株の特徴

ウイルス排出量：従来株の1200倍

感染力：従来株の2倍 インフルエンザの3倍

ワクチンを接種済みでも無症状で感染し、周囲に感染を広げてしまう可能性があります。

重症化の恐れ：従来株に比べ高い確率で重症化

■基本的な感染対策の徹底を

不要不急の外出を控え、改めて感染対策を徹底しましょう。



詳しくはこちら



■マスクを正しく着用

最大限の効果を発揮させるため、マスクは正しく着用しましょう。

- ☑なるべく不織布のものを選ぶ
- ☑自分に合ったサイズを着ける
- ☑プリーツ（ひだ）を広げ、顎まで覆う
- ☑鼻・口をしっかりと覆い、隙間なく密着させる
- ☑マスクを外す時は、外側に触れないように注意する



新型コロナウイルス感染症専用ダイヤル	
☎ 0570-056-774 045-285-0536	
1 全日(24時間)	2 全日(9～17時)
3 4 8 9 平日(9～17時)	
案内	
1	発熱や咳などの症状のある方、感染の不安のある方、健康・医療、診療できる医療機関の案内、COCOA※・濃厚接触者のことなど
2	営業時間短縮要請・マスク飲食実施店認証制度相談
3	経営相談
4	LINEコロナお知らせシステム、その他
8	協力金第13・14弾および第9・10・11・12弾のうち、まん延防止等重点措置区域内のこと
9	協力金第9・10・11・12弾のうち、その他区域のこと
※コロナ接触確認アプリ	



ワクチン接種の情報

接種を希望する方は、予約をお願いします。

市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター ☎0570-054-666

■集団接種会場

ワクチンの供給量に応じ、予約を受け付けています。

＜接種期間＞11月30日まで 10～18時

＜場 所＞イオン厚木店6階

- ・1回目の予約時に3週間後の同じ曜日・時間に2回目を自動予約
- ・厚木市に住民登録がない方は、集団接種会場の予約は不可（個別接種の医療機関では予約可）

予約方法

インターネット予約

- ①市HPのトップページから予約サイトへ
- ②ログイン、日時選択。接種券を見ながら、接種券番号(10桁)と接種する人の生年月日を入力。画面の案内に沿って日時を選び、氏名、電話番号などを入力して予約完了



予約はこちら

電話予約

市ワクチン予約専用ダイヤル ☎050-3198-0218 (24時間対応) 接種券番号を準備。自動音声に従い、生年月日などを入力

接種券が届かない場合

厚木市に転入された方は、コールセンターに連絡してください。

☎平日8時30分～17時15分に市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター ☎0570-054-666へ。

■妊婦へのワクチン接種

感染による重症化を防ぐため、ワクチンの優先接種を始めています。

＜対象者＞市内在住で母子手帳を持つ妊婦の方

※出産で市内に里帰りしている方も対象

＜接種場所＞①厚木市立病院

②市内産科医療機関

☎①は平日15～17時に市立病院 ☎221-1570へ。

②市HPに掲載の医療機関に連絡。



東京2020大会の閉幕と選手からのメッセージ

9月5日、東京パラリンピック競技大会が閉幕し、東京2020大会が終わりました。感染症の影響で、事前キャンプの受け入れは男女サッカーNZ代表チームのみとなり、子どもたちや市民の皆さんとの交流は限られた形でした。

大会を終えた選手・チームから厚木市への感謝のメッセージが届きましたので公開します。



▲サラ・ヒリニ選手

▶リディア・コー選手

- 女子7人制ラグビーNZ代表
サラ・ヒリニ選手（金メダル獲得）
- 女子ゴルフNZ代表
リディア・コー選手（銅メダル獲得）
- 車いすラグビーNZ代表チーム
- 男女サッカーNZ代表

閲覧方法

■は企画政策課Twitter、Instagram、●は市公式YouTubeチャンネルで公開。

「ホストタウン通信」は、今回で連載を終了します。次号からは、SDGsに関する新連載を始めます。

企画政策課 ☎225-2451

新型コロナウイルスの市内感染者は、8月に初めて1カ月当たり1000人を超え、厳しい局面が続いています。感染者の急増で、医療現場は災害時に近いほど逼迫し、入院が必要な患者の自宅療養や、救急活動の現場で搬送先が決まらないなどの事案も起きています。

この危機を乗り越えるため、8月に市立病院の感染症に対応する成人病床を20床増やし、小児を含め44床への緊急酸素投与センターの開設などです。医療現場を守り、大切な命を救うため、県と一体となって最適な仕組みの構築を目指します。ワクチン接種では、市内経済3団体からの申し出を受け、職域ワクチン接種の対象に市民も加えるなど、接種機会の拡大を図りました。いまだ終息の見通しがつかない状況ですが、力を合わせて乗り越えていきます。



ワクチン接種会場を視察

しました。公立病院を持つ自治体の責務として、入院の受け入れを強化しています。さらに、感染状況の立て直しを目指し、県に要望を提出しました。内容は、重症化を防ぐ効果が期待される抗体カクテル療法の宿泊療養施設での実施、県央地域

タウンガイド

10月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

11月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

☎=申し込み ☎=問い合わせ ☎=電話番号
 FAX=ファクス番号 ☎=Eメール HP=ホームページ
 ○=講座予約システム(○印の番号で、ウェブ上から詳しい情報を確認できます。「○印」と記されたものは、申し込み可)
 市役所への郵便物は「〒243-8511〇〇課」で届きます。

あつぎのしゃしん。



「秋の気配」

#9月5日撮影
 #コスモス
 #花言葉は調和
 #niceatsugi
 広報課公式インスタグラムで公開中



新型コロナウイルスの影響で掲載の催しが中止となる場合や、利用に制限のある施設があります。市HPで随時お知らせします。

字幕付きプラネタリウム「はやぶさ2 小惑星リュウグウへの旅」

10月16日、13時30分～14時10分。
 神奈川工科大学厚木市子ども科学館。日本語字幕とナレーション付きの番組。定員25人。200円(中学生以下50円)。☎当日9時から子ども科学館☎221-4152で観覧券を販売。先着順。☎2013036

ねんりんピックかながわ2022 健康マージャン大会

2月27日、8時30分～16時30分。
 荻野運動公園。2022年11月に開催する全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会(ねんりんピックかながわ2022)の代表選手の選考。県内在住の59歳以上160人。

1000円(昼食代他)。☎スポーツ推進課や本厚木・愛甲石田駅連絡所、公民館、市HPなどにある申込書を、郵送、ファクス、Eメールで1月21日(必着)までに〒243-8511スポーツ推進課☎225-2425・FAX223-0044・☎8850@city.atsugi.kanagawa.jpへ。抽選。

幼児2人同乗用自転車の乗り方講習会

10月31日、10時～11時30分。あつぎ市民交流プラザ。安全に幼児2人同乗用自転車に乗るための講習。市内在住で6歳未満の幼児が2人以上いて、自転車の購入を予定している保護者8人。無料。☎電話またはファクス、Eメールに〒住所、氏名、子どもの氏名・年

10月10日は目の愛護デー

眼科健診を受けましょう

40歳以上の20人に1人が、緑内障にかかると言われています。健診を受けて、早期発見につなげましょう。

対象 市内在住で今年度40・45・50・55歳になる方

期間 2022年2月15日まで

内容 視力・眼底・細隙灯顕微鏡・眼圧検査など

費用 2300円

受診方法 申し込み後に送付される受診券を持ち、直接実施医療機関へ(予約が必要な場合あり)。実施医療機関は市HPに掲載。

☎直接または電話で健康づくり課へ。



詳しくはこちら

☎健康づくり課☎225-2201



定期的な健診を

本厚木診療室
 緒方 雅郎 医師(50)

緑内障は、視野が狭くなる、まだらに見えるなどの病気です。日常生活では予防が難しく、症状が進むまで自身で気付にくいのが特徴です。症状が悪化してからの回復は難しいので、自分は大丈夫と思わず、早期発見のために定期的に健診を受けましょう。

年齢、電話番号を書き、10月20日までに交通安全課☎225-2760・FAX221-0260・☎3400@city.atsugi.kanagawa.jpへ。抽選。講習を受講し、条件を満たす方には自転車の購入費用の半額(上限1万6000円)を助成。詳しくは市HPに掲載。

市立病院の職員募集

市立病院で働く作業療法士を募集します。

《一次試験》11月7日《対象》1987年4月2日以降生まれで、①作業療法士の免許を持つ②2022年の国家試験で取得見込みのいずれかに該当する方1人。☎市立病院や市役所本庁舎、本厚木・愛甲石田駅連絡所、市立病院HPにある申込書を、直接または郵送で10月27日(消印有効)までに〒243-8588水引1-16-36病院総務課☎221-1570へ。

市民のためのやさしい相続セミナー

10月27日、11月24日、12月8日、1月26日、2月23日、3月23日(全6回)。14時～15時30分。あつぎ市民交流プラザ。相続の基本や対策を学ぶ。個別相談あり(要予約)。市内在住の方10人。無料。☎10月1日からあつぎ相続くらし支援センター☎0120-36-1605へ。詳しくはセンターHPに掲載。先着順。

あつぎ郷土博物館臨時休館

10月14・15日は展示会準備のため休館します。

め休館します。☎あつぎ郷土博物館☎225-2515。

体罰などによらない子育てを広げよう

子どもへの体罰は法律で禁止されています。体罰などによらない子育てを推進するため、社会全体で保護者を支援しましょう。詳しくは市HPに掲載。☎家庭相談課☎225-2244。

野焼きの制限

野焼きは原則禁止です。農業など、条例で認められている場合も近隣に配慮してください。☎生活環境課☎225-2752。

献血のお知らせ

10月16日、10～16時(12時～13時30分は除く)。本厚木駅北口。本厚木献血ルームでは、年末年始を除く9時40分～17時30分に随時受け付け。☎県赤十字血液センター☎228-9818。

全国瞬時警報システム(J-ALERT) 全国一斉情報伝達試験

J-ALERTの確認のため、防災行政無線で試験放送を実施します。

日時 10月6日 11時～

気象状況により中止の場合あり。

☎危機管理課☎225-2190

厚木市レッドデータブック完成記念講演会

生物の絶滅と新型コロナ

～新たな自然共生社会を目指して～
 生き物たちの豊かな個性やつながりなどを学んでみませんか。

日時 10月27日 18時～19時40分

内容 国立環境研究所の職員による生物多様性の講演会や市内大学生とのディスカッションなどをオンラインで配信

費用 無料

☎当日直接、二次元コードまたは市HPから閲覧サイトへ。講師への質問を10月8日まで受け付け。詳しくは、市HPに掲載。



詳しくはこちら



講師 五箇 公一 氏

テレビや新聞などマスコミを通じて環境科学の普及啓発に力を入れている。専門は保全生態学、農業科学、ダニ学。

☎環境政策課☎225-2749

ホット

インターネットモニターからの意見を紹介



インターネットモニター募集中

厚木市 インターネットモニター 検索

☎広報課☎225-2043

9月1日号「広報あつぎ」を読んで

◆動物愛護週間を機会に自分のできることを考えたいと思う／60代男性 ◆AYUCOの電子化でカードの枚数が減り便利になった／40代男性 ◆子どもを幼稚園に入園させる参考になった／30代女性 ◆がんを過度に怖がらず、予防と早期発見を意識したいと思った／50代女性 ◆ご当地ナンバープレートがかわいく欲しくなった／40代女性 ◆いざという時の行動が分かりやすくまとめられていて参考になった／30代女性

編集後記

七沢で生まれ育ちましたが、地元を観光地だと思ったことはありませんでした。カフェを目当てにたくさんの人が七沢を訪れたり、初めて来た方が「涼しい」「空気がおいしい」「ヒグラシが昼から鳴いている」と自分が当たり前と思っていたことに驚いたりしているのを見て、新鮮な気持ちでした。一歩引いて地元を見てみると、前よりもいいところのように思えて不思議でした／前場



北海道を代表するヒグマの剥製やキイロウスバアゲハの標本、友好都市・網走市から来た流水を展示します。
あつぎ郷土博物館
☎225-2515

ヒグマ



タンチョウの親子

＼博物館に投票しよう／
公共建築グランプリ！

「コロナが明けたらぜひ来てほしい我が街の建物」をテーマに、県内の公共施設で人気投票をします。投票すると、抽選で記念品が当たります。

《投票期間》11月1～30日

対象の建物など詳しくは

[厚木市](#) [建築課](#) [検索](#)

あつぎ建築課 ☎225-2337



流水

あつぎの自然

《期間》

10月16日～
12月5日

《場所》

あつぎ郷土博物館

※感染症の状況で変更・中止になる場合があります。流水の展示日など、詳しくは市HPに掲載。[あつぎ郷土博物館](#) [検索](#)

自然歳時記

● ツルニンジン ●
キキョウ科

花は、釣鐘形で大きさ約3㍍。先端の方で五角形の形をしている。花の奥の模様も五角形になっていて種子はこの中に残る。根が朝鮮ニンジンに似るのでこの名がある／七沢の林縁で見つけた。写真・文 吉田文雄



ヤクシソウの黄色い花が、辺りを明るく引き立てていた。よく目立つので、チョウやハナアブがいつも近くに来る。そばに近寄ると、白と紫色の模様をしたツルニンジンが咲き、美しさに思わず心奪われた。
ツルニンジンとは、別名をジイソブと言う。ジイはおじいさんで、ソブ

は方言でそばかすのこと。ユニークな呼び名だ。花をよく見ると色合いやコントラストが規則正しく整えられていて、自然の花の作り出す造形美に改めて感動した。
秋はハイキングの季節。毎年同じ場所に咲く花を皆でそっと見守り、この自然をいつまでも残していきたい。

厚木市の人口
(9月1日現在)

 世帯数

10万1456世帯(前月比46世帯増)

 人口

22万3951人(前月比15人減) 男11万5371人・女10万8580人